

トーマス交流会
第1回東京都3年生サッカー交流大会16ブロック大会 要項

＜大会趣旨＞

・ 少年期における子供たちの健全なる心身の発達を願い、そしてサッカーのゲームを楽しみ、愛する心を育てる。

・ 選手育成を目指し、多くの選手に試合経験を与えることを目的とする。

1. 主催 公益財団法人東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟
2. 主管 東京都少年サッカー連盟
3. 協賛 リソー教育グループ
4. 協力 大妻女子大学
5. 期 日 第16ブロック大会 予選交流大会 平成29年12月24日（日）
中央大会 平成30年3月10日（土）・3月11日（日）
6. 会 場 予選交流リーグ 大妻女子大学
中央大会 府中市少年サッカー場
7. 参加資格 ① 平成29年度（公財）日本サッカー協会第4種に団体登録し、参加は16ブロックのチームに限られるが、参加する選手は1-15ブロックの選手登録された女子選手であれば16ブロックのチームと合同で参加を認める。
その後の1～15ブロックでの大会出場は認めない。
（ただし、人数が満たない場合に合同チームでの参加も認める。）
② 大会参加チームは別紙メンバー表に選手名、登録番号を記入し大会当日に選手証と共に持参、本部にてチェックを受けるものとする。（30分前）
③ 上記チームに所属する選手であり、本協会の登録選手証を有する選手証が発行されていない時期に公式戦に参加する際は、Web登録の了承済みの写しを代用すること。
④ 年間を通してスポーツ保険に加入していること。
⑤ 小学校3年生から1年生の少女で編成されたチームであること。
ただし、1年生の選手を含める場合は、選手の健康・体格・体力・技能等を十分に考慮し、チームの責任者において出場させること。
⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある成人の指導者であること。
内1名以上が本協会公認コーチ資格D級コーチ以上及び公認キッズリーダー・ブロック指導者講習会受講者であること。
8. 競技規則 ① 試合は、実施年度「サッカー競技規則および8人制サッカールール」に準ずる。
ただし、本大会要項に定められた事項が優先する。
② 8人制とする。
③ 競技時間は、参加チーム数によって大会本部にて決定する。
④ 試合ごとに登録選手全員が随時、自由に交代することができる。
第16ブロック大会においては、フィールド上に8人の競技者がいない場合、試合は参考試合となる。
⑤ ゴールは、少年用ゴールを使用する。

- ⑥ 本大会の試合中、退場処分を受けた者は、次の試合1試合に出場できない。
(警告回数が2に達した場合も同措置とする。)

次の試合は、その選手を除いた8名で行なう。

- ⑦ 試合球は、4号ボールとする。

- ⑧ 8人制の審判は、1人の主審と1人の補助審判(必須)で行なう。

※ 審判は審判報告書及び重要事項報告書を携帯し、懲戒罰、報告事項のある場合本部に報告する事。

9. 不成立 試合が不成立の場合、以降参加は認めるが、全ての試合をフレンドリー扱いとし成績表には結果を表示しない

10. 競技者の用具(ユニフォーム)

- ① リーグ戦実施年度の日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
② 選手番号は規定(背面:縦25cm-35cm、前面:縦10cm-15cm)サイズを適宜縮小することができる。
③ 番号表示はシャツの背面及び前面とする。ショーツには表示を推奨する。
④ 当日の対戦相手とユニフォームの色確認を用具チェック前に行っておくこと。
⑤ ゴールキーパーの予期せぬ事態でのフィールドプレーヤーとの交代の場合、試合で使用していない正副いずれかのシャツで本人の番号であれば着用可能。それが難しい場合は番号無しの安全なジャージ等の着用を認める。
⑥ その試合で必ずフィールドプレーヤー(FP)に代わることが決まっているゴールキーパー(GK)のパンツとストッキングは、最初からフィールドプレーヤーのものを着用しても良い。⇒そのGKは必ずFPにならなければならない。
⑦ インナー等はユニホームと同色(正副同様)とする。

11. 競技のフィールド

コート of 広さ 30~40m × 50~60m を標準とする。

ペナルティーエリアの縦 12m ペナルティーマーク 8m

ペナルティーアークの半径 7m ゴールエリアの縦 4m センターサークルの半径 7m

12. 大会参加費 5,000円

13. その他 登録選手全員がベンチ入りできる。また、全員が出場できるようチーム内で配慮すること。

大会組合せに関しては申込順を考慮し、本部にて決定する事とする。

大会出場チームの中で成績優秀な6チームを中央大会に推薦する事とする。

以上